



学校だより

学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校

第 23 号

令和 4 年 11 月 02 日発行

文貴 校長 淵上 純

暴力団排除教育 10/27(木)

10/27(木) 4 時間目、中学 3 年生を対象に、佐賀県警察本部暴力団排除アドバイザーの山口直行先生をお招きして、暴力団排除教育が行われました。

県内暴力団の人数等の現状や活動内容等、パワーポイントで示しながら、分かりやすく説明をしていただきました。また、昔は「脅迫」等で活動資金を作っていたが、現在は、「おれおれ詐欺」等の詐欺行為等で活動資金を作っているということでした。

生徒は、ニュースや新聞等を通して、暴力団について耳にすることはできますが、専門の先生の講話ということで少々緊張した様子で話を聞いていました。



【講話の様子】

マラソン大会 11/1(火)



【小1～小3 スタート】

トボール場前ゴールでした。

スタートのブザーが鳴ると全員がやる気満々で飛び出していきました。ゲートボール場前で、家族や友達、先生たちの声援を受けて、一生懸命に走る姿がとてもたくましく思えました。ゴール前の直線では、更に大きな声援を受けて 5 人とも全力でラストスパートをかけゴールに入りました。

次に、小学 4 年生～中学 3 年生の 3 人が走りました。コースは、ゲートボール場前スタート→西堤防奥(折り返し)→

11/1(火)2 時間目に、毎年恒例のマラソン大会が行われました。ゲートボール場前をスタート地点にして、小学 1 年生～小学 3 年生の 5 人は 1 0 0 0 m、小学 4 年生～中学 3 年生の 3 人は 2 0 0 0 m の距離に挑戦しました。

初めに、小学 1 年生～小学 3 年生の 5 人が走りました。コースは、ゲートボール場前スタート→西の堤防奥(折り返し)→ゲートボール場前→旧公衆電話前(折り返し)→ゲートボール場前→西の堤防手前(折り返し)→ゲート



【小4～中3 スタート】

ゲートボール場前→ヘリポート東堤防奥(折り返し)→ゲートボール場前→西堤防手前(折り返し)→ゲートボール場前ゴールでした。

スタートのブザーで走り出しましたが、さすがは上級生で、ペース配分を考えた落ち着いたスタートとなりました。ペースを乱さず淡々と走っていましたが、レース後半のゲートボール場前を通過した時は、顔全体に赤みが増し、つらい表情が見て取れるようになっていました。しかし、最後の折り返しを過ぎた後、ゴール付近からの大きな声援を受けて、最後の力を振り絞りラストスパートをかけゴールまで走りきりました。



【表彰式】

今日は、小学2年生以上の一人ひとりが昨年のタイムを参考に目標を決めていたと思います。しかし、目標タイムを達成できなくても、走っている途中、きつくなってペースを落としそうになる自分自身に負けずに、ゴールまで走り切ったことが素晴らしいことだと思います。その姿に応援に来ていただいた家族や地域の方々も感動されていました。

来年のマラソン大会でも新しい目標を立てて、たくましく挑戦してほしいと思います。

ゲートボール交流会 11/1(火)

マラソン大会後、そのままゲートボール場で、老人会の方々とゲートボール交流会が行われました。

ゲームを始める前に、老人会の方々から子どもたちにボールの打ち方を教えていただきましたが、小学校低学年の子どもたちには、安定して真っすぐに打つことがなかなか難しい様子でした。経験のある上級生は、ある程度は安定したボールを打っていたようでしたが、ゲートを通すとなると難しい様子でした。

その後、子どもたち8人と老人会の方々約25人で、「大泊チーム」「オリーブチーム」「つばきチーム」「あさひまるチーム」の4チームに分かれてトーナメントでゲームをしました。試合時間のタイマーをセットし、審判さんが試合開始の合図を出し、スコアラーさんが点数を付けて本番さながらの交流会となりました。



【ゲートボールの様子】



【ゲートボール交流会 集合写真】

老人会の皆様の丁寧なご指導のおかげで、子どもたちも楽しみながらゲームを進めることができました。とても楽しそうで見ている私たちもやってみみたい気持ちになりました。

結果は「大泊チーム」が第1位、「あさひまるチーム」が第2位となりました。

このような高齢者と子どもたちの交流会では、子どもたちにとってはお年寄りをいたわる気持ちが育まれ、思いやりやマナーが身につくという教育的効果があります。来年もこのような交流会を継続して行っていきたいと思っています。

老人会の皆様ありがとうございました。